

2020年11月05日

各位

会社名 ピジョン株式会社
 代表者名 代表取締役社長
 北澤 憲政
 (コード番号：7956 東証第1部)
 問合せ先 執行役員経営戦略本部長
 田窪 伸郎 (03-3661-4204)

通期連結業績予想に関するお知らせ

当社は、2020年6月4日(木)に公表した2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の業績予想について、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせします。

1. 2020年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	98,500～102,400	13,400～15,500	13,900～16,000
今回修正予想 (B)	99,000	14,000	15,100
増減額 (B-A)	500～▲3,400	600～▲1,500	1,200～▲900
増減率 (%)	0.5～▲3.3	4.5～▲9.7	8.6～▲5.6
【参考】前期実績 2019年12月期*	100,017	17,072	17,284

	親株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,600～10,900	80.17～91.03
今回修正予想 (B)	9,800	81.88
増減額 (B-A)	200～▲1,100	1.71～▲9.15
増減率 (%)	2.1～▲10.1	2.1～▲10.1
【参考】前期実績 2019年12月期*	11,538	96.37

* 2019年12月期に決算期を変更し、経過期間となる2019年12月期は2019年2月1日から2019年12月31日までの11ヶ月間を連結対象期間としています。

(2ページ目につづく)

2. 修正の主な理由

当社グループの2020年12月期第3四半期累計期間におきましては、中国事業やランシノ事業でのEコマース伸長等による貢献は有るものの、日本事業でのインバウンド需要の顕著な減少、シンガポール事業における都市封鎖等による営業活動への影響等、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の影響を引き続き受けており、売上高は738億38百万円（前年同期比4.8%減）となりました。日本国内および世界各国での新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、一部で収束傾向とされる国・地域はあるものの、欧米や東南アジア諸国等での感染拡大・再燃、また都市封鎖等による移動制限も続いており、現時点でも先行きは不透明な状況です。この感染拡大の動向および直近の業績状況を踏まえ、本日時点で、ピジョングループが入手可能な情報に基づき、業績予想を上記の通り算出いたしました。

（注）上記業績予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき算出、作成したものであり、今後の様々な要因の変化により、実際の業績は予想数値とは異なる可能性があります。

以上